



▲五色親水公園から東へ5分ほど歩いた所に位置する「田の神ロード」。この名称は田を守り稲作の豊穡をもたらす神「田の神さあ(様)」の石像が路端で見られることから付けられたものです。个性的で愛嬌のある田の神さあが訪れる方々を出迎えます。秋は、周りに彼岸花が咲き、美しい田園風景を見ることができます。



▲平成31年4月から開校した東郷学園義務教育学校。児童・生徒たちは、小中学校一つの組織として、1年生から9年生まで全ての教育で継続的な指導・支援を受けることができます。9年間を見通した弾力的な教育計画の編成が可能になり、従来の小学校にはなかった、前期課程での教科担任制や部活動などが可能になりました。



▲川内地域と東郷地域を結ぶ「東郷橋」。川内川のために交通・交流を遮断されていましたが、昭和10年12月にこの橋が架設されたことで、当時の国鉄宮之城線の楠元駅など行きやすくなり、交流の架け橋となりました。青い空と川に映える赤色の橋で、現在でも交通・交流を支えています。

皆さんが知りたいことや紹介したいことなどがありましたら、情報をお寄せください。
問合せ／本庁広報室広聴
広報G(内線6334)



**まだまだあるよ!!
東郷の魅力スポット**

東郷にはふらっと立ち寄れる場所以外にも季節で楽しめる景色や、自分たちで収穫することができ楽しめるブドウをはじめとするおいしいフルーツ、古くから伝わる国の重要無形民俗文化財の一つ東郷文弥節人形浄瑠璃、東郷ならではの小学校から中学校までを通じた教育の充実など魅力がいっぱい。そんな魅力の一部を、写真も併せて紹介したいと思います。



▲県内でもいち早くかんきつ類の栽培が始められた東郷地域。また、果物栽培が盛んで、夏から秋にかけてはブドウやナシ、冬にはミカン、冬から春にかけてイチゴ、キンカンなど四季を通しておいしいフルーツに出会えます。本市ブドウ園の半数以上は東郷地域が占めています。最近話題のシャインマスカットも実が大きくて甘く、ぜひ食べてもらいたいオススメのフルーツです。



▲東郷町斧淵に伝わる伝統芸能「東郷文弥節人形浄瑠璃」。人形浄瑠璃創始期の原形をとどめた古浄瑠璃と言われ、300年以上もの長きにわたって継承されてきたとされる大変貴重な伝統芸能です。毎年、7・11・3月に公演が予定されています。



東郷 MAP

さまざまな歴史と四季折々の表情が堪能できるそれが東郷

東郷を巡ってみると、鮮やかな景色、澄んだ自然、豊富な歴史の産物を体験することができ、こんなにも魅力あふれる町なんだなあと実感しました。今回は紹介できませんでしたが魅力的な飲食店や温泉を楽しめるところもあります。コロナ禍でさまざまなことに対して自粛が叫ばれる世の中ですが、東郷の自然や歴史に触れ、ジュシーなフルーツで心も体も満たし、自粛で疲れた体をいたわりませんか。ぜひ、四季折々の豊かな自然や旬の味覚を味わいに足を運ぶください。



川内川沿いの梅

清純で、早春に咲く藤川天神の臥竜梅は、古くから住民の間で親しまれてきたそうです。東郷で見られる梅といえば、藤川天神だけではなく昭和59年3月には、県道阿久根東郷線(鳥丸く本俣間)に3000本の紅梅が植栽されました。紅梅は厳しい寒さの中に強く美しく咲き、その奥ゆかしい香りは多くの人々を魅了するとして、合併前の東郷町では、町花としても指定されていました。また、川内川沿いには900以上のウォーキングコースに、約140本の梅の木が整備されていて、赤やピンクの鮮やかで美しい梅の花が通る人々の目を楽しませてくれます。他にも東郷を巡っていたらあちらこちらで梅が見られます。春の癒やされスポットです。



南瀬観音古石塔群 東郷町南瀬



東郷平和公園 東郷町斧淵



小路磨崖仏 東郷町斧淵

歴史に触れて
藤川天神の他にも、東郷には古い歴史を感じられる場所がたくさんあります。あらゆる時代に生まれた歴史を感じる建造物や公園がこの地域のいたる所に点在しています。旧南瀬小学校の裏手には中世の宝塔、五輪塔、層塔など20数基の供養塔が並んでいます。これらは、南瀬観音古石塔群と呼ばれ、極めて文化的価値の高いものだそうです。また、斧淵地区には東郷渋谷一族の居城であった鶴



ヶ岡城跡の崖の岩に、小路磨崖仏があります。岩面には「紅顔梨色宝冠阿弥陀座像」が彫られていて、非常に珍しいものに彫られています。また、東郷平和公園には、戦没者を弔う石碑と戦没者の氏名を記した銘碑が建立されています。悲慘な戦争を繰り返さないことはもちろん、亡くなった方をいつまでも忘れないという願いが込められているのではないのでしょうか。

自然の中でゆっくり
藤川天神の帰り、川内川の支流、田海川の清流と照葉樹に囲まれたキャンプ場が、「とうごう五色親水公園」もともとあったキャンプ場が、川遊びを楽しむ人々でにぎわい始めたことをきっかけとして、平成6年に公園として整備されたもの。「豊かな自然を未来へ」などのコンセプトが垣間見えるこの公園は、東郷地域の

象徴でもあると思うのです。管理棟、バンガロー、テントサイトを備え、シーズン中は多くの家族でにぎわっています。開園シーズンは夏ですが、緑の爽やかな空気を感じながら、川のせせらぎを聞くなど年代を問わず、訪れることができる場所。近くには神社もあり、自然の中で心が浄化されるスポットです。



とうごう五色親水公園 東郷町穴野 910